桃３組保護者各位

平成31年３月1日

黒野こども園

３がつもも３くみだより

（４歳児）

梅の花がほころび始め、寒い中にも春を感じられるようになってきました。先日はお忙しい中、みんなのはっぴょうかいに来ていただき、ありがとうございました。どのクラスもそれぞれ個性のある劇になり、昨年とはまた違ったたくましい姿であったり、一人で堂々と台詞を話す姿であったり、大きな成長を感じていただけたのではないかなと思います。一年はあっという間で、今年度も残り一か月となりました。先日の青組との交流会が終ると「青組さんみたいになりたい」という思いがいっそう強くなり、戸外遊びでは青組と一緒に遊ぶことが増えたり、年下の子が困っていると「こうやってやるんだよ」「教えてあげるね」と優しく声を掛ける子ども達が多く見られます。子ども達の中で少しずつ〝青組になるんだ〟という意識が芽生えてきたのかなと嬉しく感じています。こども園の中では最年長になるので、お手本となれるような青組を目指して残りの1か月間過ごしていきたいと思います。

今月のテーマ

登園時、降園時はかばんを自分で持とう

今年に入り、取り組んできた「おはようございます」「さようなら」を自分から言おう。の取り組みでは、お家の方の協力や声かけによって多くの子が自分から挨拶が出来るようになりました。また、お家の方が笑顔で「いってらっしゃい」と送って下さることで、子ども達は安心して一人で保育室まで来れるようにもなりました。登園時、降園時自分で鞄を持って来る子がいる一方で、お家の方に「持ってって」と任せてしまう子がいます。自分の物は自分で管理する。自分の物は自分で大切にする。という意味も込めて登園時、降園時には自分で鞄が持てるといいなと思います。そこで今月は自分で鞄を持ち、登園、降園をすることに取り組んでいきたいと思います。保育教諭は「○○君、今日自分で鞄持ってこれたの？かっこいいね」「自分で鞄持って帰るのかっこいいね」等と頑張りを認めていきます。お家の方も「自分で鞄持てるかな？」「自分で持てるとかっこいいよね」と声を掛けてあげてください。

＜子どもが安心して元気に生活できるために、保育教諭が子どもにすること＞

＊風邪やインフルエンザの流行期なので、気温、湿度、換気などに留意し、安全な環境作りをしていきます。

＊季節の変化に気付き、春の自然に興味、関心が持てるようにします。

＊ルールのある遊びでは、保育教諭も一緒に遊びながら、一人ひとりがルールを守って遊ぶ楽しさを味わえるように、ルールを確認し合う時間を大切にしていきます。

＊友達とトラブルになった時には自分の思いを言葉で表現出来ているか見守り、相手の話を聞いたり、思いに気付いたり出来るように仲立ちをしていきます。

＊みんなで一年間の楽しかった思い出を振り返り、その中で成長を一緒に喜び、楽しい気持ちで一年が締めくくれるようにします。また、進級への期待が持てるような活動や言葉掛けをしていきます。

＜子どもの遊びや教育的活動＞

＊友達と共通の目的を持ち、協力して意欲的に遊びます。

＊日差しの暖かさや草木の芽吹きなど、季節の変化に気付き春の訪れを感じます。

＊自分の思いや感じた事を自分なりの言葉で伝え、友達の思いや考えに気付いたり、受け入れたりします。

＊ "ありがとう" "おめでとう" の気持ちを持ちながら年長児とのお別れ会の準備を進めます。

＜ご協力をお願いします＞

＊年長組になるという期待を持たせ、大きくなったことを家族の人と一緒に喜び合う機会を持ってあげて下さい。しかし、「そんなことでは青組になれないよ！」といったプレッシャーは禁物です。喜んで進級できるようして下さい。

＊一年間の作品を持ち帰りましたら、これまでのお子さんの成長ぶりをご家族揃ってよく御覧になり、認め、喜び合い、いつまでも残るように大切に保存してあげて下さい。また、進級しても使うもの（道具箱の中の物）の補充と名前の記入をお願いします。名前が消えかけている物に関しましても再度、記入をして下さい。

＊これから、ますます友達関係が広がります。子どもだけでの遠出をしないように注意し、特に交通安全にも留意して下さい。

＜赤ちゃんのお世話をしたよ＞

「家族」についての学習遊びの中で「赤ちゃん」に注目してみんなで遊びました。家から持ってきた物をみんなで見て「どうやって使うんだろう」と問いかけると、実際に物を持って「これはおしり拭くんだよ。こうやってお母さんが拭いているの」「服が汚れないように首につけるんだよ」と詳しく教えてくれました。また、「赤ちゃんって自分でお風呂に入れるかな？」と問いかけると「入れないよ。ママたちが洗ってあげるんだよ」と話していたので実際に保育教諭が赤ちゃんの人形を洗ってみました。すると、見ていた子どもたちも「服も脱がせてあげないとね」「優しく洗ってあげようよ」とお世話の仕方を話しながら興味を持って見ていました。

みんなで赤ちゃんのお世話や使う道具について考えた後、実際にひよこの部屋に行きお世話の様子を見たり赤ちゃんと遊んだりしました。「どうして赤ちゃんは喋らないの？」「何でハイハイするの？」とひよこ組の保育教諭に質問したり、「鼻水出てるね。自分で拭けないから拭いてあげる」とお世話をしてあげました。「これからも赤ちゃんに優しくしてあげたいね」と話す子どもたち。3月も家族の学習遊びをしていき、遊びを広げていきたいと思います。